

茂原市景観計画区域内行為事前協議書

年 月 日

（宛先）茂原市長

事業者 住所  
 （行為者） 氏名  
 （名称及び代表者氏名）  
 電話番号

茂原市景観条例第7条第1項の規定により、関係図書を添えて次のとおり提出します。

設計者	住所、氏名 事務所名 電話番号	Tel	
施工者	住所、氏名 電話番号	Tel	
行為の場所		茂原市	
		用途地域	建ぺい率 % 容積率 %
		防火地域	その他の地域地区
行為の期間	着手予定 年 月 日 ~ 完了予定 年 月 日		
行為の種類	建築物	<input type="checkbox"/> 新築 <input type="checkbox"/> 増築 <input type="checkbox"/> 改築 <input type="checkbox"/> 移転 <input type="checkbox"/> 外観を変更することとなる 修繕若しくは模様替 <input type="checkbox"/> 色彩の変更	
	工作物	<input type="checkbox"/> 新設 <input type="checkbox"/> 増築 <input type="checkbox"/> 改築 <input type="checkbox"/> 移転 <input type="checkbox"/> 外観を変更することとなる 修繕若しくは模様替 <input type="checkbox"/> 色彩の変更	
	<input type="checkbox"/> 開発行為		
景観形成のために特に配慮した事項			

建築物の概要	用 途				
	高 さ	m			
	階 数	地上	階	地下	階
	構 造	造 一階 造			
	敷地面積	m <sup>2</sup>			
	建築面積	届出部分	m <sup>2</sup>	届出以外の部分	m <sup>2</sup> 合計 m <sup>2</sup>
	延べ面積	届出部分	m <sup>2</sup>	届出以外の部分	m <sup>2</sup> 合計 m <sup>2</sup>
	屋外設備の種類及び高さ		種類 高さ m		
	大規模な外観の変更の内容		行為の内容 行為の面積 m <sup>2</sup>		
	仕上材	屋根		色 彩	屋根
外壁			外壁		
外構					
工作物の概要	種 類				
	高 さ	m (地上からの高さ m)			
	構 造	造 一部 造			
	建造面積	届出部分	m <sup>2</sup>	届出以外の部分	m <sup>2</sup> 合計 m <sup>2</sup>
	敷地面積	m <sup>2</sup>			
	仕上材		色 彩		
	大規模な外観の変更の内容		行為の内容 行為の面積 m <sup>2</sup>		
開発行為	行為の目的				
	行為の内容				
	敷地面積	m <sup>2</sup>		行為面積	m <sup>2</sup>
	のり・擁壁の高さ	m			
	擁壁等の修景方法				

注

- 1 行為の種類欄は、該当する□をチェックしてください。
- 2 仕上材欄には、表面仕上げの材料を記入してください。
- 3 色彩欄には、色調及びマンセル値（表色系）を記入してください。
- 4 この事前協議書には、別表で指定する関係図書を添付してください。

記入例

区分	配慮した事項	確認※
周辺への配慮 (配置等を含む)	周辺には、住宅もあることにより低層の建物を計画し、周辺への配慮を行っている。建物配置も住居側より極力離すよう配慮した。	
形態・意匠	単一的な壁面の構成のため、圧迫感を与えないように配色を考慮した。また、室外機などの設備は極力建物屋上に配置し、周囲により見えにくい場所に設置した。やむを得ず地上に設置した室外機等は目かくし壁を設置し。	
色彩	アースカラーを基調とした景観計画に示される基準以内の外壁色を採用し、暖色系の落ち着いた色合いを設定した。	
材料	窯業系金属系と外壁を使用しているが、アースカラーを基調とした暖色系の落ち着いた色合いを設定した。	
外構	道路境界に対し外周緑化を行い極力フェンスなどを設置しないようにした。やむを得ず設置したフェンス部分について配色を考慮した。	
駐車場	外周緑化を行うことで周囲からの駐車場、駐輪場の見え方を柔らかくした。	
設置物など	外周緑化を行うことや目かくしフェンス等で周囲から見えにくくした。	
開発行為	近隣に配慮するため外周緑化を行った。周辺への配慮でフェンスを設ける場所以外は生垣や市の木であるツツジで緑化した。	
その他		

※欄は記入しないでください。

上記内容が図面等に記入されていると分かりやすい。